

## くれはnavi 養成シリーズ 呉羽丘陵の植生



6月28日、くれはnavi 養成シリーズとして、呉羽丘陵の植生の調査を実施しました。参加者は6名です。講師は引き続き日本海植物研究所の佐藤卓先生にお願いし、くれは山荘から山荘裏の堰堤のルートで実施しています。遊歩道 50m 区間毎に樹木類を日が当たる高木と陰の低木に分けて区分し、出現率を調査します。このルートでは、他にあまり出現しないアズキナシやエンジュが見つかり、草本類では、ショウジョウバカマの葉に似たノギラン、日本海側では珍しいシダ類のコシダなども見つかりました。谷側では稜線とは異なり、多様な種が存在しているようです。次は秋に実施する予定です。

## ファミリーパークの幼竹除伐 とハーブ坂の管理

6月19日から3日間、富山市ファミリーパーク内の幼竹を除伐しています。今年はタケノコの裏年で



したが、幼竹は6月になってもどんどん伸びてきており勢いあります。柔らかいうちに除伐し成長を抑制しています。またパーク内のセンター正面のハーブ坂では、今年



は特に富山市の花ヒマワリを上段に植え、夏休みに見ごろを迎えるように定植をおこないました。

## くれは山荘卓話第4回 ～雷鳥 そして呉羽丘陵の動物たち～



7月5日、くれは山荘第4回卓話を実施しました。今回は（公財）富山市ファミリーパークの秋葉由紀獣医にお願いし、雷鳥や丘陵の動物類についてお話をいただきました。参加者は16名です。パークの雷鳥舎は高山の日の長さにあわせた時間で照明を調整していること、高山植物を食べるために盲腸が発達し、雷鳥の細菌が強い繊維や毒性物質を代謝していること、飼育個体には小松菜やミルワーム、ビルベリーを主に与えていること、雷鳥の生息数復活のために、ひなや親鳥を中心にゲージで保護し、乗鞍岳では生息数が増えていることなどをお伺いしました。

## 竹林や里山の整備を実施しています



幼竹整備を含めて以下の里山を整備しています。皆伐した竹は粉碎してチップ化し、資源の利活用

を目的に畑等に散布敷設して除草などの用途に使用しています。

- 6月19日 文珠寺
- 6月22日 西金屋
- 6月29日 立山町、
- 7月2日 古沢地区
- 7月9日～10日 茶屋町

### その他の活動

- 6/12 月いちウォーク実行委員会
- 6/14 月いちウォーク 参加 131 名
- 6/19 五福小学校 講演
- 他、報告書や申請作業等